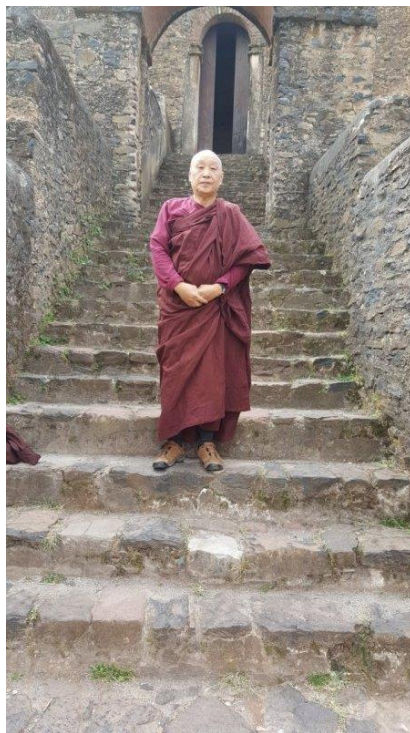


水源禅師法話集 106

(2019 年 4 月 21 日 大阪合宿 3 日目)

2019 年 6 月 4 日

一乗禅の会



エチオピアにて

目次

質疑応答

自殺が悪いかどうかはゼロポイントのポジションによる	3
ゼロポイントの動きとは	4
この世は杓子定規で決められた様には動かない	6
戦争は罪のない人をどんどん殺す、若者は気が狂ってしまうのは当然	9
他力本願ではなく、行を高めて亡き人を暗きから救う	12
人に尽くすという事	15
猫の爪（ウンニャ・デ・ガト）という木から採れるアマゾンの秘薬	16
アナパナのタッチングポイント	17
修行と断食、睡眠、食事の関係	19
社会体制が狂っている現代の人間界の教育	
動物界は非常に無駄のない教育	20
満月と太陽を同時に見る	22
体が不調になる邪気の払い方、	
お香、お経、一番は瞑想の力をつけて行く	24
どういう生命体でも心は通じる	25
犬の躰も然り、交通違反で捕まえるだけの行政	26
入魂した阿弥陀様	30
<u>ただただ信じ切って、修行をされることをお願いいたします</u>	33

水源禪師法話

質疑応答

自殺が悪いかどうかはゼロポイントのポジションによる

【参加者】

自分の祖父が二十年前に亡くなったのは自殺だったのですよ。それがずっと気になっていました。来世は、生前その人が何をしたかとか、因縁によって何処へ行くかという事が決まる事は知っています。

だけど、自殺をすると必ず悪いところに行くと、キリスト教、他の宗教でも言っています。やはり、自殺という事は、結局、悪い事ですよね？それでまた悪い所にも行くし。

【水源師】

いやあ、それはね、さっき昨日 U 君が説明したように、ゼロポイントのポジションによるのだと思うよ。人を殺すよりは自分が死んだ方がましという事もあるし。文化によっては、昔、日本でも姥捨て山という事があってね、食べられないから私が死んでその食糧があるから自分で進んで行くのですよ。という事もある。

だから今 euthanasia というのがある。euthanasia というのは、自分で死を選ぶ権利があるという。というのは重い病気でも、これ以上耐えられないから死にたいと。お医者さんが手伝って、自殺を手伝うという事が実際に世界中で発生しているわけです。カナダの法律でそれが OK になったのかもしれないね。何かそんな話を聞きました。

だから生死の問題について深く考えなければいけないのだけれども、社会による倫理なのか、自然的なものであるのか、それから究極の宇宙的な事であるのか、色んな条件があるわけなのです。そのポイントがどこから見てダメだと言うのか、どこの宗教が何故ダメだと言うのか。

アマゾンジャングルの未開の地で、全く現代社会と隔離された社会があるわけですね、一例としては。そこでは、年をとった人はあまりいないのですよ。結局、生きるのが嫌になれば自分で毒を飲んで死んでしまう。

じゃあ、なぜ死ぬかと言えば、「いやあ、もうこの人間のこの生き方は嫌だから早く死んで、私はこの次は、カエル。カエルになりたい」とか、「また鳥に生まれ変わる」って、そう言って実際死んで行くわけです。私はこの次生まれる時はこのワンちゃんになると。だから 30 歳以上の人はいないわけ。そこのアマゾンのジャングルでは。

だから「あ、そこで、あ、死んだか又。あ、あの死んだ人は、今これ、今度はその猿さんになっていると、私のおじいちゃんはこの小鳥です。」という。

結局、生死的幻覚というこれが、もっと深い時空、空と宇宙の原理の因果関係、ナーマルーパの世界からずーっと観て行けば、ここに集約されてしまうから、ゼロポイントの動きによって変わってしまうわけです。分かります？分からない？

ゼロポイントの動きとは

【参加者】

分からない、ゼロポイントの動きって？

【水源師】

ゼロポイント、ゼロというのは存在しないけれども、ゼロポイントントというのはあるわけです。ポイントだから動いてしまうわけ。だから物理学ではね、物質というのは無いのだけれども、ポイントはあるわけ。私たちが知っている現実と宇宙的なものとは違うわけなのです。

このチベット仏教では生死的な生死というのは全て幻覚。それをね、法髄観で自分の過去を何回も生まれて死んで生まれて死ねば、もう映画みたいなものでしょう？だからそれを観て行けば全く死という恐れもないし、ただ嫌な所に生まれるのは嫌だなという事。

だから、悪い事はしたくない、出来るだけ人を助けて良い所に行きたいというよりも、人を助けなくて悪い事をすれば嫌な所に行くから。喧嘩すればどうしても角が立つし、嫌な事もあるしね。戦争で人を殺すくらいだったら、国を捨てて逃げた方が良いでしょう。そうでしょう？それを政令によって行った場合にはアフガニスタンに行って米兵はどうなりました？

【参加者】

気が狂いましたね。それか自殺する。

【水源師】

うん、それはアフガニスタンだけではないのですよ。イラク戦争もそうですよ。それからベトナム戦争もそう。日本の兵隊もどれだけ苦しんだか。一切それは隠しているだけで。そこで兵隊さんが皆自殺すればどうなる？それで自殺は悪い事だと、死ぬ事も出来ない、人を殺さなければいけない、人を殺すのはいやだと。自分が殺さずにやれば結局死刑になるだけだし、じゃあ殺すと。逃

げれば、脱走すれば家族とか親族がお前は逆賊だと罵られるとか色んな事があるからポイントがね、どこに置いてそれを聞くか、実際にどうなったか。一番良いのは、修行しておじいちゃんが何処にいるか探し出す事だね。良い所に行っていれば安心でしょう？色んな条件があるから。

それに一生、悪い事をしてね、人を殺し、無茶苦茶な事をするわけですよ。それで凄い病気になります。絶対に死ぬはずの人間がね、どんな若い人でも健康な人間でも生命の力が40%か30%だとコロリと行っちゃうのですよ。それが70,80 になって20%になっても死なないわけ。若い人がコロリと死んでしまうわけ30代40代で。それは祝福された死というわけ、エンジェルキスと言います。良い死。苦しまないでコロリと行ったからそれは素晴らしい死に方だとその病院では言っているわけです。

ところが70,80のおじいちゃんがね、もがき苦しんでも死なないで、何しても死なないわけ。本人も死にたいけれども、死なないわけ。その原を因調べれば若い時に物凄く悪い事をしている。だから死の先が観えるわけ、何処に行くか。

それで自殺したくても恐ろしくてしたくない、もっと悪い所に行く。本当はそういう風にね、悪い事をするのも結局、心の感情が一体どうしてそういう事が起こるか？という事も、一切そういうものの観方も知らないし。

私は欲望とかそういう、その怒りとかそういう事が発生すれば、ズート座って自分の心の中をズート観て行きます。どこまでも。普通の人は、それは出来ないもの。

観た瞬間に、あ〜こうなのだと。そう分かった時にその波が沈んでいくわけです。あ〜来たのかと。その幻覚に捕らわれない。幻覚とあるでしょう？あ〜それは幻覚だからと言ってそうはいかないのですよ。この幻という事は、空なの、空。空が実態だから。さっき言った病院でどうにもならないから、幻覚でしょう？

【参加者】

はい。

【水源師】

それなら空だから、それから逃げる事はできない。だから良い事をすれば、お〜阿弥陀の国に行きたい、行けるとなれば喜んで行けるのだろうし、行きたいし全然問題無いけれども、コロリと行ったらああ幸せとなるけれども。

だからゼロポイントが何処なるかと。宇宙的な数学にはゼロはない、ゼロポイントはある。ところが私たちの数字は、ゼロという実態があるから、これが

おかしくなってしまう。全部狂ってしまう。理論も何も。ゼロが発生すればね、全ての存在が消えてしまう、消え去るわけです。だからゼロというのはない。

ゼロポイントが発生する。ゼロポイントはどこでも動いてしまう。太陽の中に入っても私の身体は燃えないで、「ア～涼しいな」となるのは自分の心のポイントが、太陽の温度は18度くらいという心の動きによってそうなるから、太陽にも生命体がちゃんとある。

それを実態で言えばね、ミャンマーに行ってごらん下さい。私の修行していた所は40度ですよ。プラス湿度90%。ところがそれに慣れてしまえばね、23度24度で体がガタガタ震えます、ああ寒い寒いと。その事を言っているわけです。

ポイントに生活体系によって、身体がポイントの基準を動かしていくわけ。だから結局、生死も死に方も、そのポイントの動き方によって変わってしまうわけ。良い事をして34善心の心の状態であれば心地良いと。

マイナス40度50度になれば、どんなことをしても身体がガラスの様にいつでも壊れるような状態。それも突然発生した場合ね。ところがマイナス50度で暮らしてね、マイナス30度になれば、「あら～夏の様に暖かい」となってしまいます。社会状況によってもものの考え方もまた変わってしまう。

さっき言ったアマゾンジャングルの、全く私たち現代社会の物の見方から宗教から全て離れた方たちは、全く違う別世界で生きて、輪廻転生をちゃんと観ているから全然、死というものが無いわけですよ。幻覚なわけ。だから今度は、次の生命体に入るとちゃんと言うわけ。毒を飲んで死ぬのもなんにも怖くない。私は死んでもこの動物になるのだから。実際それが観えるから。かと言って人を殺すとかしないわけね、理由なしに。というのはやっぱり何かその因果関係をちゃんと知っているからだと思うよ。

この世は杓子定規で決められた様には動かない

だからこの世は一概に「こーだあーだ」と杓子定規で決められた様に全て動かないわけです。

家を建てるにしても、どんなに素晴らしい設計でその通り建てようとしても、素材が曲がっているからね、そういう素材がなければまた狂っていくわけですよ。そんな風にミリ単位のレンガも無いし。必ず1ミリ2ミリは狂うしね。

それが1000個繋いでいけば、1000×1mmだから、結局1mくらい狂ってしまうでしょう？ビルディング建たないでしょう？設計と実際は違うわけです。大地もまっすぐな大地は無いしね。必ず歪んでいるし、どんなに立派にコンクリートやっても、もう最高の技術で1cm単位くらいなもので。

1 cm単位の狂いで100m作れば超天才なわけです。それはもう超トップ。でも設計図で1 cm狂ってしまえば、「馬鹿野郎！違うじゃないか！！」と怒られて首でしょう？

何故かと言えば、原子核だったらもうミクロン単位でやらなければ、パイプがね、蒸気のパイプとか、あれはもう10 km 20 km繋がっているから、地震がパッと来れば外れるでしょう？非常に危ないもの。どんなに精工にやっても、現実的にはそういう物質が無いわけですよ。ちょっとの歪みでもこれがこうじて凄い圧力だし、強烈な高熱だしね。

原子核の爆発は、私たちは実際分かってないのですよ。一体どうしてそうなるか現実には分かってないわけ。何故かと言えば常温核爆発というでしょう？常温核爆発って知っている？高い熱ではなく、私たちのこの常温この20度で核爆発やってしまうわけ。

何故かそれが発生するのは。そのメカニズムは今でも分からないわけです。その最高のデータを持っているのは、三菱重工で。それを発表したアメリカもそれを研究して、その通りだと。

だから原発がね、時々放射能が出た一、何だ一というのは、結局常温核爆発やってね、パイプが大体7-8 cmこれくらいだとするでしょう？そうしたら肉厚のステンレスが3-4 cmこれくらいなのです。普通の銅パイプの肉厚は1mmくらいです。

曲がった処に常温核爆発を何故かやるから、亀裂が入ってしまう。絶対に亀裂が入るわけがない。その解決問題が無いのです。設計としては747（ボーイング）に爆弾全部突っ込んで、原子炉に突っ込んでもコンクリートを破壊出来ないという設計になっているけれども。今度、中の方がそうになってしまう。

だけど、一旦この何百兆円とか千兆円のお金をかけてこれを作って動かしたもののだから、今までこれはダメですと言えないわけ、分かる？こういう繋がりが今度自殺とか精神の問題に入ってくればどうなります？実際に起こっているとか。

結局アマゾンジャングルの人達は修行しないで、生と死なんて私たちの考えとは到底かけ離れて、お釈迦様の観た世界に非常に近いわけです。その世界では30代以上の人は殆どいなくて、全部15, 6, 18年をとるのは嫌だって死んで行く。

ところがそれを日本でやってしまえば、匠の技というのは消えてしまって日本は崩壊するじゃない？させる事できない、死ぬまで働いてもらわなければ。

若い人はそれに依存して、コンピューターはやる、車は買える、良い家に入れる、それで若い人をどんどん働かせる事ができるでしょう？セルフオンとかスマートフォン。それが50代60代の人が「ああ嫌だ。私はこの末もう、この

国から去ってもうアフリカの高原に生まれたい」と皆やればどうなると思う、分かる？

さっき言った質問に心配していると言うけれども、実際にあなたが深い瞑想やって法随観か座禅で丹力を持ってズーッと追跡すれば観る事が出来るけれども。

ここでは観えない。だからその問題を解決するには、やっぱり因果関係とか色んな事があってね、因果も又複雑で一つの因果ではないのですよ。無量の因果が現れてくる一現象を私たちは因果と言っているくらいで。

一年即無量永劫の一年の中に考えきれない無量の時間帯があるわけその中に。何故か。ゼロポイントが問題。私たち一秒と観るけれども、この地球の生命体としての一秒は数千年になります。50億60億と今の科学でしょう？ところが地球の生命体はもっともっと長い、この地球とか、宇宙とは。だからそういう観点で観た場合には、一秒の中に無量永劫の時間が入ってしまうわけです。無量阿僧祇劫の法門の世界が実際の私たちの五次元の世界だから、一つのコップに無量の宇宙が入ってしまうでしょう？これが現実だから、本当に生死的幻覚という題、私たちの眼からそうになってしまうと。

それで北極の方達は、住んでいる人たちは、時間がくればやっぱりおばあちゃんとか歯が無くなるでしょう？そうなったら、もう自分の時間が来たと。

だから、お願いして。「氷の上に置いてくれ」という。もうこれ以上働けないから、食糧もないし、そうなのですよ。

じゃあ、そういう所から逃げて、南に降りて来たら良いのではないかと。ジャングルの森とか動物。ところが、そういう人たちはそういう身体になっているからね、そういう人たちがトロントに来て住むでしょう？病気になってしまう。住めない。

その方たちは採ったアザラシとか魚あるでしょう？採って北極は寒いでしょう？切ってそれを刺身みたいにして食べなければ、栄養が身体に入らない状態になっている。

だから、トロントとかに皆来れば加工物でしょう？必ず病気になって死ぬ。死ぬか生きるかとなれば生きなければ北に行かなければいけない。話が $1+1=2$ という回答が出来ないわけですよ。

特に、非常に立派なチベットのお坊さんが、これ以上、私は悪い役人に虐められて侮辱されて生きるよりは、死を選ぶと言って自分で生命体を止める事が出来るからね、行に達すれば。まあ外から観れば自殺でしょう？コロッと死ぬ事ができるわけです。それで他の生命体に入っていくから。

戦争は罪のない人をどんどん殺す、若者は気が狂ってしまうのは当然

ところが西洋的な考えから見ると、あなたの身体は神から作られた身体で神に違反するのかと。

【参加者】

そういう意見が多い。実際の話。

【水源師】

そういう見方になって、「私は戦争に行くから」「死んでくれ」となる。アメリカはキリスト様国家でしょ。

【参加者】

はい。



カブールの若者と水源師

【水源師】

アフガニスタンとかはイスラム国家で一神教でしょう？そこが大問題。「神より作られた身体だから、あなたが自分の有難い身体を破壊するという事は、神に違反するから地獄じゃやないですか？」となるわけだ。

ところが、私がカブールとかエチオピアに行って、「あなたたちは、同じ民族同士で殺すでしょう？」と。「ね、それは神の掟に第一条件に反するでしょう？汝殺すことなかれ、という事は、あなたたちは神の名によって生かされて、神

に反逆して non-believer」 と言え、もう震え上がって。その通りじゃない、掟もちゃんと書いてあるのだから聖書に。

私は仏教徒だから言えるけれども、同じ宗教を信じている人は怖くて誰も言えないし、それこそお前は異端者だと殺されるかもしれない。「お前は神を信じなかった」と。

ところが、私は神も何もないものだから、堂々と言えるでしょう？だからこの点で震え上がったわけです。それでアフガニスタンでは、じゃあ戦争を辞めようという動きがあったけれども、アメリカとしては 700 兆円のお金をつぎ込んでいるからそう簡単に「ああ、皆、平和になって宜しい」という風にはいかないわけ。というシステムなわけだから。

でも、アフガニスタンとしては絶対に平和に生きたいというけれども、悪者はこの米兵だとなっているから。時間がくれば戦車で行かなければいけない、車で行かなければいけない。襲撃隊が来る、死にたくない。現状はあなたの妹さん（アメリカの精神病院で働いた経験がある）が言った通り、アメリカでは、全部、アフガニスタンからのアメリカの若い帰還兵は気が狂うでしょう？兵隊さんは騙されて行くわけですよ、英雄として。実際の現状も心の状態も絶対に教えない。教えれば、誰も戦争なんて行かない。だって国を守るために戦うから、相手はもう野蛮人が来て私たちを殺すというのだから、きちがいにはならない。国を守るので、そうでしょう？

ところが、この人たちは罪のない人をどんどん殺すのだから、そりゃあ頭がおかしくなります。アメリカが攻撃されて 9・11 でビルディングが無くなったと、これ（タリバン）は悪い奴だという事でしょう？

ところが、実際は、全然話が違う方になります。観れば、字も読めない車も運転出来ない人がどうしてこの嚴重に守られているニューヨークのビルディングに、そう簡単に行くのかと。飛行機を運転してやったと。見たってそういう人間一人もいないし。いくら馬鹿でもこれは可笑しいとならざるを得ないでしょう？

もう内々では分かっているから。そうすれば気が狂うよ。罪のない、やってこいと言われればやらないといけないでしょう？したくなくても。何人殺して来たかと、全部殺して来たかとなれば OK、してないと言えれば逆に体罰か、変な所に送られるか、もっと危険な所に行って来いと言われるか。

だって今の状態がそうでしょう？日本の国会議員がね、この事を質問したという事で、アメリカで大騒ぎになったのですよ。アメリカでは言えないけれども、日本の国会議員が質問したという事で。

だから、日本の方が実は liberal なわけアメリカより。それで「あ、これは言っては行けない事だ」という事で、分かっている言うのを辞めましょうと。

でも実際は違うという事はちゃんと分かっている。という風に国を守っているわけです。

一番の問題は無駄に若い人の生命をイラクとかああいう所に送って、同じ状態になるからね。如何にしてそれを防ぐかという事だけれども、アメリカのいう事を聞いて怒らざるをえないでしょう？

だって富士山の演習はアメリカ兵と一緒にやるから。そうすればアメリカ兵は面白がって戦車で自衛隊のテントに突っ込んで来るからね。そうでしょう？そうですよ。だからさっき言った一概には言えないけれども。

他力本願ではなく、行を高めて亡き人を暗きから救う

もし本当に心配するのであれば、行を高めて、悪い所にいればそこに行ってお地蔵様のお力を持って救い出すか。良い所に行けばそれは万々歳。という事です。

だから、ちょっとそういう事について、私のお父さんがあまり良い所に行かないから、良い所に行かせるようにしたというお話聞いたでしょう？まあそういう事で、はい。変えられます。

仏教の凄さはここにあるわけですね。本当の意味で勉強した場合にはそういう事になるけれども。人頼みだったら、ああお祓いで、「ああ、貴方のおじいちゃんもう大丈夫」と。「ね、いっぱいお金一億積んだからもう大丈夫ですよ。」保証がない。それだけの行をしたのかどうか？「いやいや、大丈夫。これだけお経を沢山積んでここに差し上げたし、お布施したから大丈夫。御殿も建てたから」それは全くの保証が無いでしょう？

ある人が、九州のここに頼めば凄い福をもらうと。ローレックスの時計ね、それに幸運をもらう呪いをしてもらって、数千万円のお金を出したという話を聞きました。

【参加者】

痛ましいですね。

【参加者】

毎日お仏壇におじいちゃまのために、お水を毎日変えてそれはよろしいですか？

【水源師】

それはあげた本人は良い事がある。何故かと言えはその思いが、もし暗いところにいたらそのお水をあげて頂いたという一瞬の幸福が入ってくる。心と心は通じているから。

ただ、それが本当に救われるかどうかは又別の話。あげた人は非常に良い事になります。救いたいとか良いようになって下さいという心であるから。

殆どミャンマーでは、女の人が仏壇を飾ったりお釈迦様にお花をあげたり、そういう事をするわけですよ。だから次の生で立派に行が達するわけです。前世を調べれば大体女性に生まれて一生懸命お釈迦様の仏壇を綺麗にしたり、花を飾ったり、よくそういう事が出てくる。まあそういう事で良いですか。

【参加者】

はい。

【水源師】

じゃあ後は、一番聞きたい事を重点的に。



【参加者】

宜しいですか？以前大阪でEさんとかに教えて頂きながら、小さい仏様みたいなのを木で彫ったと思うのですが、先生からもこういう色紙を頂いたのですが、今家に飾らせて頂いてのですが、特にお水をお供えするとかもなく、やっぱり生活しているので、色んな、いかがわしい事とかもおきたりもするのですが、何かこうバチが当たるのじゃないかなあと思っていたのですが、

【水源師】

まあそれを思ったら壇にあげて飾って大事にしてあげれば良いのではないのかなと。まあそういう事ですね。気持ちが悪ければ悪くならないような事をすれば良いと思います。

【参加者】

はい。

人に尽くすという事

【参加者】

恥ずかしい話なのですがけれども、人に尽くすという事についてお伺いしたいのですが、どの辺と言いますか、。。。。。

【水源師】

自分の出来る範囲内で、迷った人がいれば、あなた郵便局探しているのですが、こうこうここへ行けばいいよ、そういう事で。私が韓国でね、「コンピューターショップはどこにあるの？」って。そうしたら小さい子が「はい、おじちゃん一緒においで」ってそこまで連れて行ってくれるわけです。普通だったら大人はソコソコだから行きなさいと。だから人の助けでも、この子供は純粋に「はいはい」って、そっちの方がもっと有難い事をしているわけですね、私にとっては。まあそういう事で大げさに考えない事。

【参加者】

分かりました。

【参加者】

一応仏像とかですね、祭壇みたいに作っているのですが、ただ買ってきて置いているのですがそれで OK ですか？お水とかはちゃんとあげて

【水源師】

そうですね、まあ忙しい時頭下げて、それは OK で時間があれば、線香をあげるとかろうそくあげるとか。もっと時間があれば短いお経をあげて、その後座るとか。状況によるから。それがやらなければだめということではないから、心がちゃんとその状態で出来る時があればやるという事で。

【参加者】

魂をいれるとかそういうのは、別になくてもいい、置いておけば。

【水源師】

そうです。

【司会者】

先生このお茶についてちょっと、皆さんに。

猫の爪(ウンチャ・デ・ガト)という木から採れる、アマゾンの秘薬

【水源師】

このお茶は、アマゾンの秘薬という事で、猫の爪という木から採れるお茶なのです。ペルーではこれを輸出するのは政府の許可なしには出しては行けないという品物なのですが、アマゾンだからエクアドルでも採れます。このお茶を飲めば全ての難病が治るという、そういう効能がある肩書があるわけで。

それで私があんまり働き過ぎてねこの年で。血圧が上がっているのを知らなくて、私が病院とか関係なく、ちょうどエクアドルでこのお茶をちょっと一ヶ月くらい飲んだわけですよ。そうしたら身体に優しいな～、良いな～という事で、悪いものではないという事が分かったから、それでちょっと皆さん飲んでみて下さい。

嘘か誠かお医者にかかっても治せない病気が、これで殆ど治ってしまうという。偽物もいっぱいあるのだけれども。一番良いのは、何か知らないけれども、この葉っぱが出てきてね、猫の爪のお茶がどうも私の食感では良いのではないかと。これは皮から採ったもので、それがペルーでもエクアドルでもどこのアマゾンでも、文化に関係ある人は殆どの人が飲んでいる。

これは 1 ㎏に木一本しか育たない。というのは全てのいい栄養分、薬を吸い取るからそう簡単に出来ないみたい。それでペルー世府は伐採してはいけないとか、国が管理するとか、そういう事になったみたいです。

アメリカでこれが一時大評判になって、この木が全滅しそうになって、その後まがい物も出たけれども、これは本物で、私が本物かどうか一ヶ月飲んでみたら何か身体に優しい。それ以上飲んでいないけれども、長年治らない病とか何でも治るのだそうです。私の場合は効能書きで、はい飲んで下さいとは言うわけにはいかないから、実験してみれば身体に優しい、確かに。

【司会者】

ちょっと気持ち苦いかもしれないですけども。

【水源師】

これに天然の蜂蜜と一緒に飲めば、何か増々甘くて美味しいし、効いているような感じです。

【司会者】

お菓子を召し上がりながらちょっと飲みながら先生のお話お聞き下さい。
どうぞ。

【水源師】

まあ、普通のちょっとしたお茶だけれども。鉄観音のお茶に似ていますけれどもね。この苦みが良いみたいですよ。

はい、それで良いですか？

アナパナのタッチングポイント

【参加者】

昨日の続きなのですけれども、タッチポイントでのあれをお聞きしたい。息を出すときは暖かく感じて、吸う時は冷たく感じると。

【水源師】

そこまでやらなくても、ただ感覚。

【参加者】

区別はしなくていい。

【水源師】

はい、区別は付けない。当たっているという感覚だけでOK。

【参加者】

当たっている、当たっている。

【水源師】

そこら辺に、あ、ここら辺に当たっているな〜と。それがタッチングポイント、針の先のようなポイントではないわけ。大体そこら辺でこすっているな〜という感覚で十分。

【参加者】

そうするとそのまま暖かいのと、触っているなど別の内部の間隔は要らない。

【水源師】

要らないです。

【参加者】

要らない。

【水源師】

全く要らないです。

【参加者】

ありがとうございます。

【水源師】

そこをやってしまえば、そっちに気を取られて、スイッチの眼が出て来ない。出てきてスイッチが出て来た時がスイッチオンになって今度ニミッタが発生するわけです。色んな不思議な現象。

ただ、そのポイントを観ていればそこからこうニョキニョキニョキというような、眼に観えない神経のスイッチが出てきて、こう触っているから、それで光がバーッと出て来て、そこから今度は松果体から直接心の回路が出来ていく、今度心に直接入って行くような回路が出来るから、それで今度禅定に入りやすくなってくる。という風な手続きがあるわけなのです。

だから、この手法は南伝では持っているけれども、北伝は哲学的な事をやってしまったものだから、というのはカブールから通ればね、どうしてもそういう素晴らしい行者は出て来ないし、それから十人お坊さんいれば、九人まで命を落として、このお経を持ってくるくらいだから。それにプラス正法を伝えるというのはもっと大変な事だから。ま、そういう事で、そういう風にやってみて下さい。

【参加者】

はい。

修行と断食、睡眠、食事の関係

【参加者】

私もまだ始めたばかりなので、全然壁にも当たってないみたいな。先生大体夜どれくらい寝ていますか？結構睡眠って重要な事だと思うのですが、日本人って結構少ないみたいじゃないですか。私から見れば少ないようでして、先生どれくらい寝ていますか？

【水源師】

私はその状況によるから、キツイ修行をする時は若い時、殆ど寝なかったけれども、修行しない時は一日 10 時間でもぼっちり寝てゆっくりして、私の weekend ね。

その時、食事も取らない。何故かと言えば仕事をしないで食事すれば胃腸がおかしくなるから、逆に一週間に一回くらい断食みたいな事をして全部、体内の要らないものを消化してしまうわけです。その方が非常に身体健康的になるから。大体物を食べ過ぎて皆病気になる様です。

逆に食べなくても病気になるけれども、非常にその難病にかかった人は、絶食してね、水も飲ませないで、10 日くらいしたら、真似ないで下さいよ。これは、そういう風な病院があつてね、ちゃんと管理して、10 日くらいしたらね、癌でも自分で食べてしまうのだって。

体内で何も無いから。毒素まで全部綺麗になってしまうから、それで治るという事を聞きました。ただし、その終わった後、水飲めばすぐに死ぬから、まず氷みたいなものを口で溶かしながらゆっくりゆっくり、ゆっくりゆっくりその水を吸収して、普通に食べるまでは段階があるみたい。

逆に絶食だ、何だって、そういう頭だけで本だけでやった場合にはおかしい事になるから。やっぱり、そういう特殊な病院があるみたいでね、難病の場合、実際に治す所があるみたいです。

身体が一番良く知っているからね、疲れてぐちゃぐちゃして寝られない時があるのですよ。その時は真夜何時でも布団の上に起きてね、30 分か 1 時間座れば最高の睡眠薬でコロッと寝てしまう。

まあそれで、睡眠が一番大事。睡眠が大切でも仕事をしている方はお酒を飲んで寝てもいいけれども、私みたいに老人になって酒を飲んで寝ればそれが後でたまるから、ちょっと副作用があるから気をつけないといけない。

だから私は仕事をした時は飲むけれども、仕事をしない時は一ヶ月でも二ヶ月でもビール一杯も飲まない、それで十分やって行けるから。だから、その条

件によるわけです。凄い行をする時は、働きながら食べないし 1 週間でも 2 週間でもそれで水だけ。そういう激しい行をしていく時は自然に私はやっているのだけれども、一日 2 時間くらいしか寝ないで続ける、それで行けるわけですよ。行だからね。逆に、そういう行をしている時が、結局、身体を調和してしまうわけですね。

ただ普通の人が直接やれば大変な事になるから、その前に確りと座っているから出来る事であって、直接これからやると言ったらトレーニングしてからやらないとやっぱりダメだからね。

ところが、本ではこう色んな良い事を書いているけれども、自己トレーニングしながら自分の身体が先生だから、自分の身体の先生に相談しながらすれば良いけれども、無理をしたら駄目です。だからほとんどの病気はちゃんと正式にやった場合には座るだけでも治ってしまうからね。

社会体制が狂っている現代の人間界の教育、動物界は非常に無駄のない教育

日本で今、若い人たちが、何か心の病気になっていると、あれもすぐに治ってしまうのだけれども、ところが、病院の商売が上がったり、になってしまうから困るでしょう？それで薬を飲ませて抑えた方が手っ取り早いし、でもそれは非常に毒がまわって増々おかしくすると。

というのは、社会体制が狂っているからそうなのであって、社会体制を昔のようにすれば、私たちの小さい時はそういう風な人は一人もいないのですよ。

だから社会が作った病気なのです。これは社会を替えればすぐ治る。それをあーだこーだと言って、もう難しいことばかり言うわけです。

私が小学校の時にはどこの黒板でもね、こういうでっかい棒がありました。もし悪い事をすればバーンと叩かれるという事があるから、皆怖いからそんな悪い事をしなかったわけです。

ところが、それは恐怖を与えて悪いとかそんな事言うでしょう？だから小さい子は何をしても良いという事になって、今度はいじめが発生するわけですよ。

だから本当のものを観ないで教えているからおかしな事になって、やっぱり昔の寺子屋でも和尚さん怖いからちゃんと聞かなければ叩かれるしと。叩かれるのは全然悪くないし、死ぬわけでもないし、ただコツンとやるだけです。

今それを先生がやれば、「叩いた！私の子供を叩いた！」とか裁判にかけられて大変でしょ。逆に子供だからね、悪戯心とかあるわけなのです。頭でちゃんと自制がきかないわけです。

だから子育て、「あ、悪い事だ」と分かるわけね。カナダで今度、来られる時に見られるかもしれないけれど、カナディアングースと言ってね、鳥の学校が

あるわけですよ、本当に学校。教えるわけですよ。ちゃんと、「はい、一列に並んで、ちゃんと並んでちゃんと」。ちょっと列を崩したら「ギャギャギャギャ」と言って「バカヤロー」、「はいはい」とやって。

ほんと、学校がちゃんとあるのです、教えるのです。「はい、ここで止まりなさい」と。「ここで食べなさい」と。皆一生懸命食べて。動物ですらそれが分かるわけです。大学に行って先生にならなくても、ちゃんと自然と学校を作ってやっているわけですよ。非常に無駄のない学校を作っている。

それで、毎日飛行練習します。「はい。これから飛びまーす」と言ったら、皆一緒に行ってね、こう並ぶでしょ？こう真っすぐ行くでしょ？「はい、これから飛ぶよ」と言ったら、「ギャギャギャギャ」と言ったら、ピューッとパッと皆角度を変えて一斉にダーッと飛んで行くわけですよ。グーッと上がって行くでしょ？今度「ワンワンワン」言ったら、「これから着陸しまーす」と言ったら、皆次から次と降りて来ます。

それを毎日訓練します。それで、羽を強くしていくそうしなければね、一旦南に下る時に何千キロも飛ぶでしょ？力なく落ちた場合には助けられない。だから勉強といっても、日本では一生命でも落とせば大変な事になるから小学生が、そこではもうよく勉強しなければ死ぬという事だから必死で、それでもついていけない事は救いがないと。落ちたグースとかそういう子供は、コヨーテとかそういう狸の御馳走が天から降って来たとなる。という風なグルグル回っているわけですね。その中で生きている。

私がある昔、メキシコに暖かい南国に行った時に、私が飛行機で降りて行けば、カナディアングースがグーッと降りてくる。エクアドルの南国に行ってもね、ツバメがワーッと羽一杯広げて飛んでいます。北の私の湖ではこれから南に行くと、集団で固まって電柱にいるわけですよ。

私がそこに行くと12月ちょっとすれば北から飛んでくるサーッとね。大空を駆けて、今帰って来たよと、遊びに来るわけです。だから人間以上にやっぱり精神が進化する状況にあるかも分からない。だからお釈迦様は、鹿になったり、ライオンになったり、牛になったり、ゾウさんになったり、人間体だけで菩薩行をしたわけではないのです。

お釈迦様は全ての生命体は尊いから、むやみやたらに殺してはいけないといと教えられました。ところが私たちは、むやみやたらに他の生命体は物だというキリスト、神の世界の考えがあるから、牛を早く安く育てる為に、昨日聞いたけれども、骨を砕いて牛に同じものの生命体を食べさせたと、共食いさせたと。そうしたら、何かクルクル病というね、パプアニューギニアでは死んだ人の体を食べるわけですよ。女と子供はトゥーっとおかしくなるわけ。日本では牛の何とか何とかという病気。

【参加者】

狂牛病ですか？

【水源師】

ウン、そうそう。頭が狂っている。化学とか、生物学とか、それから医療法とか全部分かっているつमोरの私たちが、無茶苦茶やってそういうものを人間に食べさせて、人間の頭がおかしくなると。絶対にありえない事これは。

という事は、本当に勉強してなくて、ただ頭だけでやって結果出してから、「あ、間違った」となるわけでしょう？昔からそんな事誰もしないでしょう？農家の方とかそういう仕事をされる方は、そんな無茶な事はしないのだけれども、それが科学だ、何だかんだと言って大丈夫だと、大丈夫じゃないでしょう？

本当に自分の心に従っておかしいな～と思えばたとえ、社会全体が、「そうだそうだ」と言ってもそれに乗らないで、その国からスーッと離れる方がよほど得ですよ。

という事を、その昔カナダで出会ったイギリスのおじいちゃんが言っていた。そういう所居るのは辞めなさいと。出て行った方が賢いよと。イギリスの人が私に言っていました。ああそうなのだ。まあそういう事で良いですか？

満月と太陽を同時に見る

【参加者】

先生が満月と太陽が、空に上がっていたといお話をして下さったのですけれども、昨日朝、前の日が満月だったのです。それでまだ明るくて、それが段々こっち側から太陽が上がって来て、ちょうど満月と太陽が上がっている状態で、こんな光景があるのかと思ったのですけれども、そういう光景は。

【水源師】

それは、それを見た方は非常にラッキー、幸運。

【参加者】

ああそうですか。

【水源師】

その日月仏を觀たという法華經の日月二万仏という実態があるという事が分かる。月光菩薩、日光菩薩、と大乘では言うし、スリランカでもそれが二つ上

がって見る事が出来て、その行をやった言う事は、もう奇跡中の奇跡なわけですね。まあ超ラッキー。

だから護摩焚きやったその後、何とか持ちこたえてやっとなご褒美もらって2年間の休暇。まあそれは良い事ですね。滅多に見られない光景、満月と太陽二つ空中に上がっているという事。

【参加者】

ズーッと仰っていたのが想像できなかったのですが、昨日、実際に観てこの光景かと思って、そういう光景がある時があるのだというのが初めて。

【水源師】

というのは何か日本の日蓮宗のお坊さんが、スリーパーダのお寺を持ってズーッと居てね。毎日毎日その山へ上がって行くわけ35年間。それでやっぱり一回観たと。太陽と月が同時に上がったという。それだけ出会えるというのは珍しい事です。

特に、法華経を信じている方は、やっぱりそういう光景を見ればもう大変なラッキーだと思いますよね。日光菩薩、月光菩薩、観たその通りだという事になる。というお釈迦様の言っている仏説妙法蓮華経だからね。法華経が先あったわけではないですよ。

お釈迦様がこの世で説かれた妙法蓮華経という事を頭に叩き込まなければ。お釈迦様あつての法華経であるのであって、法華経が先にあるわけではないわけです。お釈迦様が説かなければ、存在しないでしょ。

ところが、まあ、これはお釈迦様前からあつてとなればおかしい事になります。仏が無くても永遠にあったはずだけれども、その前はないのだから。だから人間はおかしい事をしますと。その太陽と月を観たという事は非常に祝福を受けたという事ですね。良かったですね。



体が不調になる邪気の払い方、お香・お経、一番は瞑想の力をつけて行く

【参加者】

僕は実は、昔からちょっとお寺とかそういうと所に行くと、頭が痛くなったり、気分が悪くなったり感情の起伏がおかしくなったりする事があって、この瞑想を始めてからそういうのはちょっと薄まったのです。

ただ、最近、仕事で。私は仕事柄お寺に行ったりとか、個人の家のお仏壇とかに行ったりするのですけれども、あんまり良くない仕事が実はここ数年ズーッとあって、このまま行くのですけれども、仏壇の処分とかね。夜逃げした所のお家に行って不動産屋さんに頼まれて、そのままの仏壇を何とかしてくれとかという仕事が多くて、行くとやっぱりちょっと本当にお腹が痛くなったりとか、しんどくなったりとか、帰りの車なんかでも本当に眠気がグーッと襲ってきて、ちょっと危ない事故になりかけた事がありました。

瞑想だけではなあとって、今回来られてないですけれども、広島のT君が、お昼ご飯を食べる時に、こういうティッシュのところにご飯を置いて、手を合わせてはったのですよ。それで自分のご飯を食べると。これは餓鬼供養をやっているのかなあとって、ちょっと調べればスリランカとかミャンマーの普通の家庭でもやられているという事だったので、ちょっとここ数年帰ってやってみたのです。

そうしたら、ちょっとかなり具合が良くなって、ただご飯とこういう器に水を入れてこう手を合わすだけなのですけども、食べる前に先に。やり方は合っているのでしょうか？

【水源師】

うん、それだけではなくてもね、水あるでしょう？それにチベットの行法でその水にオム・マニ・バメ・ウン（Om・Mani・Padme・Hum）とか、南無観世音菩薩とか、力を入れるわけですよ、それで、家の前にぱーっと撒くわけですよ、とか線香をあげるわけですよ。そうしたら邪気が払えます。

【参加者】

ああ。そうですか。

【水源師】

だから、同じ事ですけども。一番良いのは、瞑想で力をつけて行く事。何故かと言えば、その霊は食事出来ないのです。そういう、これあなたのもですよというものをあげると。その匂いで食事をしているわけデス。だから線香をあげるといのは、また食事になるわけです。

それから、お経をあげるというのも食事になるわけです。霊界に落ちた場合には、食べられないわけです。

私が、涙が出たのは、ミャンマーでそれが分かったわけです。瞑想すれば幽霊がウーッと来るのが分かる。瞑想すればね、このチッタ、心部から食事が一杯出るわけですよ。それをもらいに来ているわけです。

足の無い生命体に奉仕出来るという事で、ザーッとやったわけ。そうすれば増々霊界の方が応援してくれるわけですよ。行がどんどんどんどん発達すれば今度は、幽霊たちが大合唱始めてね、夜。聞こえます、ウーッと。上手く付き合えば大丈夫ですけども。

私もこの日本に来てお墓に行くのが大嫌いだね、もう頭は痛くなるわ、身体は重くなるから墓場と行ったら、ちょっと離れて。同じですわ。まあそういう事で良いでしょうか。

【参加者】

ありがとうございます。

【水源師】

面白いでしょう？実際は。幽霊が大合唱して。「嬉しいよ」って。



どういう生命体でも心は通じる

【参加者】

町に慰霊碑が二つありまして、戦没者の慰霊碑なのですけれども、散歩をする時必ず回っているのですね。そこを回ると何か気分がすっきりするのです。

【水源師】

有難いってね～、霊がそこにいて「ありがとう」と。

【参加者】

向こうから、祝福されて。

【水源師】

あ、そうそう、「ありがとう」と思ってくれている。そして死んで行った人が無駄死にして、祭られても恨み辛みが一杯あると思うよ。建物でつかいのを建て、それをほったらかして名前だけを掲げている。戦後 70 年、80 年ズーッと

いっても、そこにいたって何も面白い事ないと思うよ。ところがそこに来て、くるっと回って頭下げられたら、「ありがとう」と、思ってくれるのだね〜と。という事だと思うよ。

【参加者】

別に回るのは悪い事ではない。

【水源師】

悪い事ではないし、思ってくれた事だけで有難いと。

【参加者】

まあ、そういう人がいらっしやいと。

【水源師】

心というのは、全部通じているから。だから、どういう生命体であろうと、霊界にしようが、動物界であろうが、心が通じるから、ウマがちょっと合えば素晴らしい、わんこちゃんになるし、合わなければ狂犬になるし。

犬でもしっかり教育しなければ、狂犬になるからね。叩く時はボーンと叩いてやらなければ、虐めているのではないですよ、教育。そうしたらよく分かるわけデス。それがいつでも「可愛い、可愛い、可愛い」となれば今度は狂犬になってね、人が来ればガガガガって何にもないのに「ウォー」っておかしな事になるから。

ところが今は、「いやあ。動物虐めた」とかまた狂犬作ってしまいます。それで人様をかじったら大変でしょう？小さい犬でも大変なのに。大きいのがそれをやれば大変な事になる。

犬の躰も然り、交通違反で捕まえるだけの行政

【参加者】

先生、この前犬に、子犬が可愛いので可愛がったら目の辺りをバーンと。フレンチブルドックだったので鼻がないから歯がそのままこう、もう少しで失明する所で。

【全員】

ウォー。

【参加者】

もう絶対、しゃがんで犬を可愛がるというのは絶対に辞めようと思って。

【水源師】

犬は分からないわけです。それに甘やかして、嫌だったらバーンとやっても良いという習性が付いているけれども、それがそういう犬でもね、人をかじってはいけないとバーンと叩かれれば絶対しないわけです。それは絶対してないはず。

【参加者】

その飼い主が、何かもう躾とかしていないのですね。

【水源師】

そうそうそう、殆どしてない、ただ「可愛い、可愛い、可愛い」だから恐ろしい魔犬になってしまう。

【参加者】

こっちは血を流しても「ダメよ」とか言って全然怒ってないのですよ。その場でちゃんと怒らなければいけないのに。「ダメじゃない」みたいな。

【水源師】

それはダメダメダメ、その場合にはね、飼い主が鼻をボーンと叩いて、痛いと思えば絶対ダメと、今度は二度としないけれども。それが教育であってその犬も非常によく仕えるし人に悪い事をしないという基本を誰も教えていない。社会問題これは。

人間が犬を飼う時は、人間がまず犬学校に行って、いやあ、本当ですよ。今「可愛い、可愛い」でこれ問題を起こしたら大変でしょう？そう思わない？

【参加者】

そうなんです。可愛い犬でも。

【水源師】

だから本当に警察がね、犬の学校を作って学校を人間が卒業すれば、「ハイライセンス犬を飼っても良いよ」と。

という事までやらなければ。これだけ「可愛い、可愛い」となって人様の子

供をかじったりしたら大変でしょう？やる事はスピード違反だけ捕まえるのはお手のものだけれども。それより人間の生命体をちゃんとコントロールするのも警察の問題だと思うよ。

喧嘩させない犬もコントロールと。まず人間が、だらけているから犬の学校に犬よりも人間を送ると。講習会開くとか、犬の先生を呼んできてこうこうして下さいと。人を生かす方法はいくらでもあるのだけれども、ほったらかしだもの皆。

それは人間も嬉しいし、ああこうするものかと、そういう事故も無くなるし、社会も安定するし。そういう学校を警察が開けばああ～警察官は偉いのだとなるのだけれども、やる事はスピード違反だけ捕まえて後はほったらかし。

という風な行政の問題ですね、行政。警察官ではなく行政の問題です。という事は、行政は政治家の問題。



路傍の犬 ペルーにて

【司会者】

Eさん、11時半くらいにお帰りになるのでちょっと一言だけ。

入魂した阿弥陀様

【参加者】

今回は仏像を彫って、こちらに収める事ができて、もう本当に大きな仕事で、自分の人生の中で本当に良い事が出来たと本当に感激して、皆様ありがとうございました。

【水源師】

まあ、これが一番良い、人の為に尽くすと。これが一つのとても良い見本ですね。私たちがこうして集って、阿弥陀様の前で瞑想するでしょ。そうしたら全ての天界が応援してくれて、皆さんに福を与えますからね。だからEさんのおかげで私たちは仲良く集って福を天界からもらうという。

【参加者】

あれを彫られたのですか？あの仏像を。

【水源師】

そうなのですよ。

【参加者】

ああ、そうなのですか、凄いですね。

【水源師】

滅多にないでしょう？

【司会者】

先生とEさんとで、先生がメインで金箔を貼られた。

【水源師】

凄いですでしょう？

【参加者】

凄いですね。

【司会者】

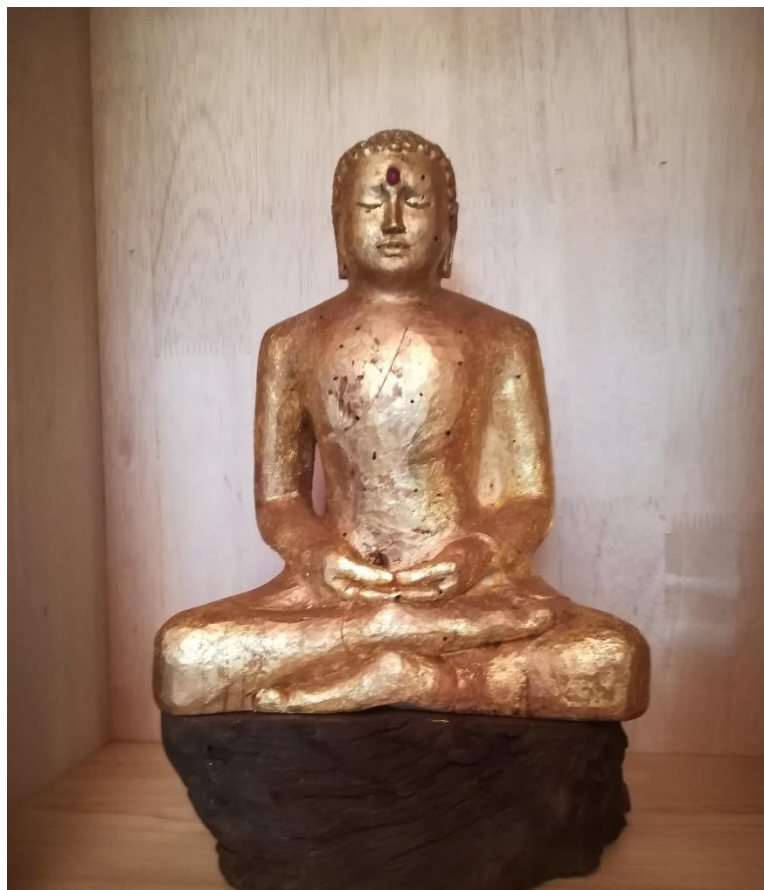
半年？

【参加者】

半年です、大体。

【水源師】

まあ一年ですね。やっぱり半年は考えるから。設計を頭の中で、すぐには彫れないから。



阿弥陀様

【水源師】

実際にやったのは半年だけども、その半年はまた一生懸命考えてこうしようかどうしようかと。日本広しといえども滅多に見られない仏でしょう？

それで下で金箔を貼ったら姿が変わってね、それでここにあげて、それから下はダメで、上に上げた瞬間に顔がスッと変わった。顔が完全に変わった。毎日顔が変わって行く。

その事をズーッとその前にお話したはず。仏像というのは不可思議なもので、ただ彫ってそこにある個体ではないと。生きた生命体になるから変わって行くわけですよ、顔も。その日によって。ー

それから良い事をすればにっこり笑ってくれるし、本当にそうですよ。だから毎日顔が変わっているわけです。人間と一緒になのですよ、ずーっと。というのは心を込めたから、心を込めて彫ったから心がここに写ってしまう。本当の生命で、入魂してしまうわけです。

ところが、ただ商品化で彫って物として彫った場合には、入魂が入らないから入魂式をやってももらわなければいけないけれども、入魂式するにはその行者が本当に力を持てば入るけれども、ただお経を読んでパラパラパラパラ入ったとなっても入らない。そうでしょう。

【参加者】

そうですね。

【水源師】

だから物がもう物ではなくなるわけですよ。仏像を片づけにいく時に物凄く重いわけです。もう物ではなくそこに霊が入ってしまっているから。入魂してしまっているから。それで「変な所に行きたくない」と。

大切にしていって、ちゃんとした所にやってもらえれば嬉しいけれども、ただ物として扱ってバンバンとやれば大変な事があるから怖いからしたくないわけ。

ところが、心得た人はちゃんとやれば霊も有難いと。その家もまた変な事が起こらないと。殆ど死んだ人は分からないのですよ、死んだ事も。死んでもね、そこにズットおるわけですよ。私もよく呼ばれて、「変な事があるから」「いやいやここに霊がいる」と。それでお祈りしてササーッとして、「霊界に行って下さーい」って。いつまでも生きた人間だと思っているわけ。

ただ人が話もしてくれない、何もしてくれない、だから時々悪さをしてみると。そういう事。だから結局、そういう風に身を清めてあげるとか。トロントではね、トロント大学の先生が、そういう事で凄く大儲けしてね、やる人がい

ないから。大学の先生が本を読んでやり方を覚えたのでしょうね。

日本ではちゃんというからね、こういう風に体験上知っているし。変な事は出来ない。まあそういう事で。

ありがとうございました。

ただただ信じ切って、修行をされることをお願いいたします

【水源師】

いやあ、その最初日本に来て、日本には立派な先生方がいるし、世界でも名立たる仏国で私が寄る立場でもないのだけれども、ちょっと寄ってみたわけですよね。

びっくりした事に、あら～これが現状なのかと。それでそういう面接に行っても実は修行させてもらえないとか、修行を正式に出来る所が無いとか、場所とか、あ、そうなのだと。

そう思いながら、日本は来なくて良いと思ったのだけれども、それで呼ばれてそういう事が分かり始めてから、最初に来たのが 2009 年だったかな、ちょっと寄ってみようと思って来て、それから 2019 年。

まあ本当に、仏国だから勿論下地があるのだけれども、ここまで皆さんが成長されてもう一安心という所まで来て、私も本当に本の少しだけれどもね、お釈迦様のお手伝いを少しは出来たのかな～という事で、少し肩の荷が下りたという感じで、実は私も年だからね、いや～早く皆さんある所まで行って欲しいとは思っているわけですよ。

無責任に投げられないし、去年あたりから少しもう芽が出始めて分かっていたから、それで E さんと D さんをお願いして好きな仏像を彫って下さいと。本尊がもうあっても良い時期に来ているという事は分かって、これは見事に花開いたという感じで、もう一安心という所まで来たから、本当にこれでちょっと私も休暇をもらえるかなという事で、これからは枕を高くして寝れるかな～と思って心配しなくても良いし、まあそういう事で、逆にその何というのかね、私なんかもう戒律も何もなく、好き勝手に歩いてまあ破戒僧に近くてもここまですべて逆に皆さんに助けて頂いたという感じですね。ありがとうございました。

【司会者】

阿弥陀様を飾って皆で座っていると、皆さんも感じたと思うのですが、とても座りやすく、言葉では言い表せない深い深い慈悲の波動が来ていた様に思います。だからこれからより座り易くなるでは、、と。

【水源師】

去年忍野八海で瞑想した時に皆で海潮禅を瞑想した時に強大な白衣観音が現れて、スーッと頭蓬衣が開いて阿弥陀様がスーッと降りて蓮の花に座られたのです。巨大な阿弥陀様。同じサマーディブッダです。

それは、Eさんは全然知らない。私もどういうサマーディブッダを彫っているか分からないし、ここに来てあら、同じサマーディブッダだと。だから阿弥陀様もお待ちしていたのですね。ちゃんと私に見せて。Eさんは知らないけれども。

まあ、こういう風に私が入りますよという先に現象を観せて頂いて、その通りここに来られた。阿弥陀様のそういう事をお釈迦様が言われましたけれども、それを確立したのはアフガニスタンですね。アフガニスタンのカブール。

だから、そこには阿弥陀の像があります昔の、赤い衣を着て、すぐ分かりました、あ、阿弥陀様だと。という事も伝わってないですね。本当の阿弥陀様がここに来られた。というのはアフガニスタンカブールのルビー、大変な事です。ただのルビーではなく阿弥陀様が発生したその大地から来たという。こういう風に仏界というのは、もういくら頭を下げてでも尽きる事がないくらい有難く私たちを導いて下さっているから、ただただ信じ切って修行される事をお願い致します。ひとつの疑問もなく、ただただ修行をして下されば私も救われます。ま、そういう事で良いですか？

【司会者】

では、皆様で最後に回向文を唱えて

【水源師】

はい、ありがとうございました。



赤い衣を着た阿弥陀様 アフガニスタンの博物館にて

水源禪師法話集 106

(2019 年 4 月 21 日 大阪合宿 3 日目)

2019 年 6 月 4 日発行

編集兼発行 一乗禅の会